

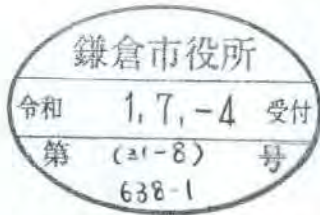
(表)

第3号様式の2 (第9条の3)

景観配慮協議申出書

令和元年 7 月 4 日

(宛先) 鎌倉市長



届出者 住所 神奈川県横浜市中区尾上町3丁目35番地
 氏名 リストプロパティーズ株式会社
 代表取締役 北見 尚之
 電話 045 (264) 4552

代理人 住所 神奈川県横浜市中区山下町1番地
 氏名 シルクセンタービル 2F
 株式会社 田井勝馬建築設計工房
 代表取締役 田井 勝馬
 電話 045 (227) 7867

〔 法人その他の団体にあつては、その主たる事務所の所在地、名称及び代表者氏名を記入してください。 〕

次のとおり申し出ます。

土地利用類型 の 名 称	谷戸の住宅地		
景 観 地 区	<input type="checkbox"/> 内 () <input checked="" type="checkbox"/> 外		
設計者	住 所	神奈川県横浜市中区山下町1番地 シルクセンタービル 2F	
	氏 名	株式会社 田井勝馬建築設計工房 代表取締役 田井 勝馬	電話 045 227 7867
行為の 場所	地名地番	鎌倉市 稲村ガ崎3丁目561番156,147	
	用途地域	第一種低層住居専用地域	防火地域 <input type="checkbox"/> 防火 <input type="checkbox"/> 準防火 <input checked="" type="checkbox"/> 指定なし
	そ の 他	<input checked="" type="checkbox"/> 風致地区 <input type="checkbox"/> 歴史的風上保存区域 <input type="checkbox"/> その他 ()	
行為の 種類	建 築 物	<input checked="" type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 増築 <input type="checkbox"/> 改築 <input type="checkbox"/> 移転	
	開 発	<input type="checkbox"/> 土地の区画の変更 <input type="checkbox"/> 土地の形質の変更	
特 定 地 区	<input type="checkbox"/> 内 (<input type="checkbox"/> 由比ガ浜 <input type="checkbox"/> 由比ガ浜中央 <input type="checkbox"/> 鎌倉芸術館周辺地区) <input checked="" type="checkbox"/> 外		
行為の期間	着手予定 令和元年 8 月 15 日	完了予定 令和2年 6 月 15 日	

(裏)

建築物の概要	用途	専用住宅及び倉庫				
	最高の高さ	7.981	m	階数	地上 2 階 地下 1 階	
	構造	鉄筋コンクリート造				
	敷地面積	366.75	m ²			
	建築面積	136.79	m ²	届出以外の部分	0 m ² 合計 136.79 m ²	
	延べ面積	373.38	m ²	届出以外の部分	0 m ² 合計 373.38 m ²	
	屋上に設置する建築設備の種類及び高さ	<input type="checkbox"/> 高架水槽 m <input type="checkbox"/> その他 m				
概要	色彩の変更部分とその面積	面積 m ²				
	仕上材	屋根	ウレタン塗膜防水	色彩	屋根	N5(グレー)
		外壁	外壁1:磁器質タイル貼 外壁2:吹付タイル 外壁3:コンクリート打放		外壁	外壁1:N6.7(グレー) 外壁2:N8.0(グレー) 外壁3:N7.5(グレー)
開発行為の概要	開発区域の面積	m ²				
	行為の目的	分割 (区画) (最小区画面積 m ²) その他 ()				
	行為の内容	切土 (m ³) 盛土 (m ³) その他 ()				

(注) 1 仕上材欄には、表面仕上の材料をできるだけ詳しく記入してください。

(例：日本瓦、波型スレート、小口タイル等)

2 色彩欄には、マンセル表色系を記入してください。

3 この届出書には、景観配慮に関する見解書及び鎌倉市都市景観条例施行規則別表第1に掲げる図書を添付してください。

21 2

21 8

景観配慮に関する見解書

1. 共通事項

行為計画地周辺の景観の特徴(景観的特性、景観資源等)をつかみ、記入する。

着眼点	計画地周辺の現況等記入欄
地域的特徴	歴史ある静かな街並。老朽化や世代交代が、近年に新築工材と窓枠の住戸も多い
まち並みの連続性	住宅と丘陵とが連続した緑空間を形成している。
周辺建物のデザイン	緑の向こうに伝統的な家屋あるというよう。主張のない低層で、白、グレーを基調とした控え目なものが多い
眺望景観	谷戸の住宅地としては、丘陵の緑そのものが眺望がまよるが、計画地はそれプラスに海とつながる魅力的な場所といえる。
景観資源	海、江の毛、向地石のヨウ堂など、鎌倉らしい資源にあふれた場といえる。

2. 建築物の建築

1で整理した内容、土地利用類型別の方針及び基準を踏まえ計画し、各項目の自己評価を行い、配慮した事項を記入する。

項目	自己評価	配慮事項記入欄
配置	◎	接道近くから建物のメインボリュームを後退させ、近隣への圧迫感を軽減させた。
形態意匠	◎	シンプルかつ周囲に調和する形態とした
色彩	◎	グレーを基調とし、華美にならず、落ち着いた色合いとした。
建築設備	◎	外観にはあきらめず、質の高い計画とした。
外構緑化	◎	周辺基調以上の緑地をとり入れる計画とした。

3. 開発行為

1で整理した内容、土地利用類型別の方針及び基準を踏まえ計画し、各項目の自己評価を行い、配慮した事項を記入する。

項目	自己評価	配慮事項記入欄
造成		
擁壁		
敷き際・緑化		



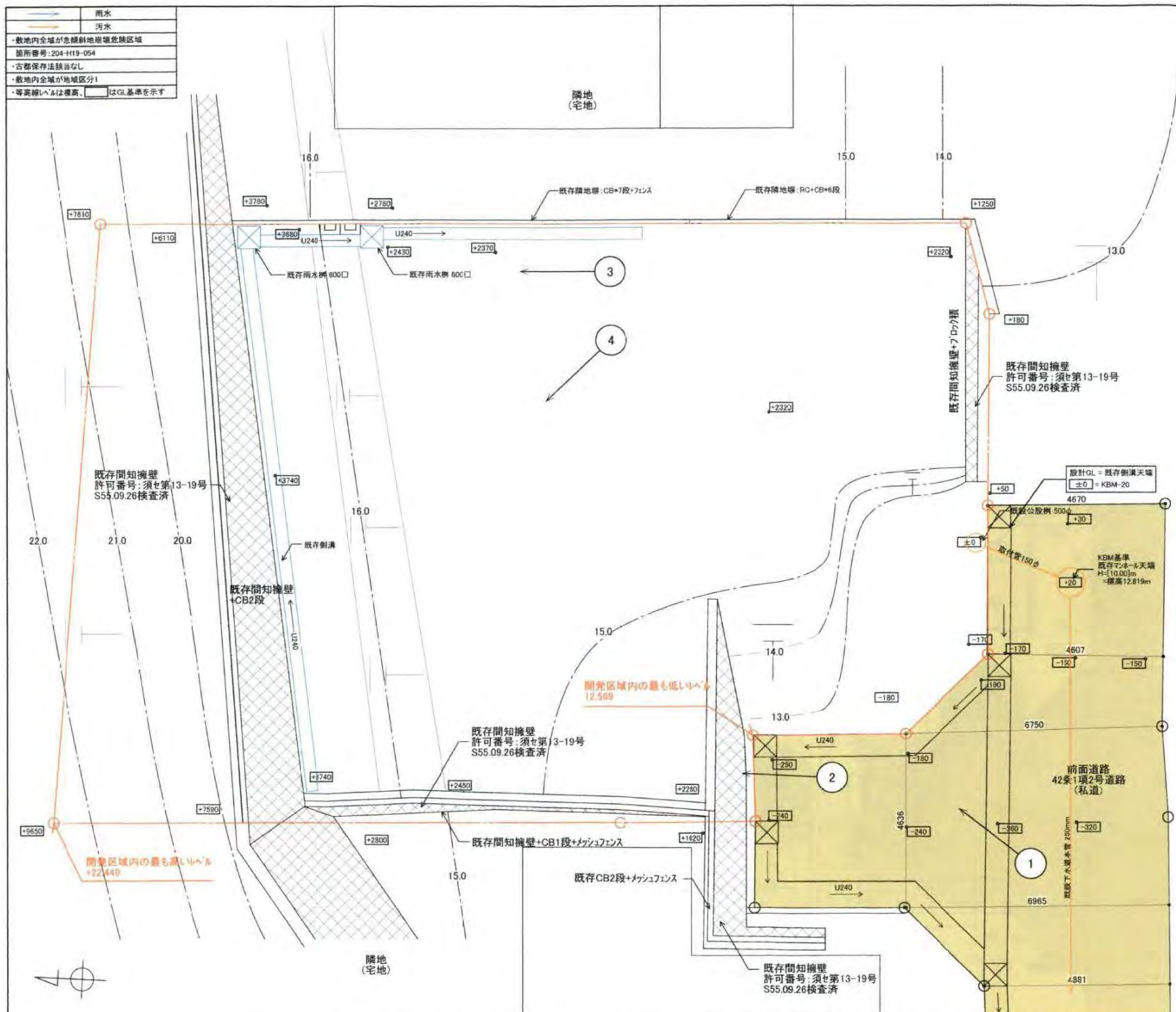
神奈川県鎌倉市稲村力崎3丁目7-26[住居表示]
 神奈川県鎌倉市稲村力崎3丁目561番156.147[地名地番]

稲村ヶ崎駅

管理建築士 一級建築士登録第246317号 田井勝馬
 一級建築士事務所 神奈川県知事登録第11999号
 株式会社 田井勝馬建築設計工房

田井勝馬建築設計工房
 KATSUMA TAI
 ARCHITECTURAL DESIGN ATELIER INC

名称 (仮称) 稲村ヶ崎プロジェクト 新築工事 図名 案内図	景観法 2019 06 10 1:2000	図番 NO. KK-01
-----------------------------------	-----------------------------	-----------------



管理建築士 一級建築士登録第246317号 田井勝馬
 一般建築士事務所 神奈川県知事登録第11999号
 株式会社 田井勝馬建築設計工房

田井勝馬建築設計工房
 KATSUMA TAI ARCHITECTURAL DESIGN ATELIER INC

工事名 (仮称) 種村が崎プロジェクト 新築工事	景観法	調査 NO.
現場図・現状写真	2019年 07月 04日	KK-02
	縮尺 1/100	

面積	割合	備考	高木A
宅地 386.75 m ²	100%	戸建住宅1戸	高木
敷地内全域が急傾斜地崩壊危険区域			中木
画冊番号: 204-H19-054			低木
雨水	雨水橋	汚水	生垣
雨水	雨水橋	汚水	地蔵

設計GL基準高さを示す
 ※敷地内樹は原則200φ以上とする
 ※敷地内の雨水、排水樋引管は150φ以上、VP管とする

